

令和6年度都立三宅高校における教科指導の重点

重点科目	重点課題	取組	発展的取組
国語	<ul style="list-style-type: none"> ・「書くこと」の指導の充実 ・「読解力」の向上 	<ul style="list-style-type: none"> ・教科会で年間授業計画、指導事項を共有 ・漢字検定受検への取組 ・読解問題演習を全学年で展開 	<ul style="list-style-type: none"> ・一人一台端末を活用した調査及び作文、小論文、レポートなどの実作 ・読解問題演習、大学入試問題研究
社会	<ul style="list-style-type: none"> ・資料の読み取りと考察 ・全生徒の学力の底上げ 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業における資料読解及び考查における資料問題を増やす。 ・生徒の学力差が大きい中で、上位層の学力の向上、階層のフォローを、協働学習を取り入れながら行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・読解・考察した内容を、一人一台端末を活用して発表させる。考查において既習事項を生かしたり組み合わせたりしながら解答を導き出せるような資料問題を出題する。 ・少人数授業であることを最大限生かし、個々の生徒に合わせた対応を行う。
数学	<ul style="list-style-type: none"> ・数学的な見方、考え方を働かせた数学的活動 	<ul style="list-style-type: none"> ・事象を数学的に捉え、数学の問題を見いだせる教材の開発 ・問題解決の過程において、論理的に考察する活動を重視した授業を実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度の評価を取り入れた授業の実施
理科	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎知識の定着 ・科学的に探究する資質・能力の育成 	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークの利用や小テストの充実 ・実習実験を通して、課題に取り組み、論理的に解決する活動ができる授業を実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日常生活や社会との関連を図りながら、科学的事象について、自ら課題を設定し、観察、実験を実施する。
外国語	<ul style="list-style-type: none"> 「話すこと」の指導の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・各授業で「話すこと」に関する活動を実施する。 ・実生活に関係するダイアログの練習を多く取り入れる。 ・学習した文法事項を使用して文章をつくる練習を実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・TGGの利用と利用に向けての会話練習 ・実用英語技能検定取得に向けた面接練習 ・オンライン英会話の利用